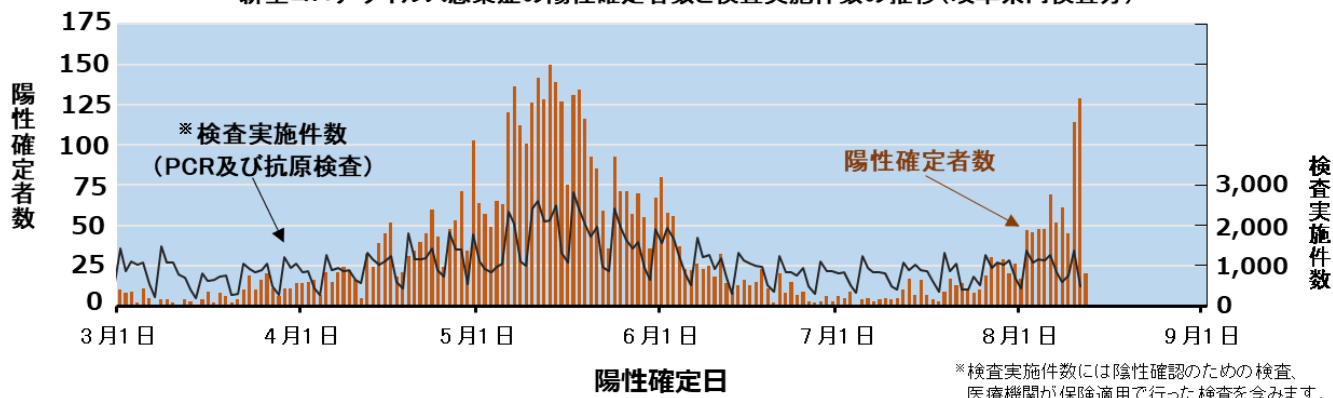
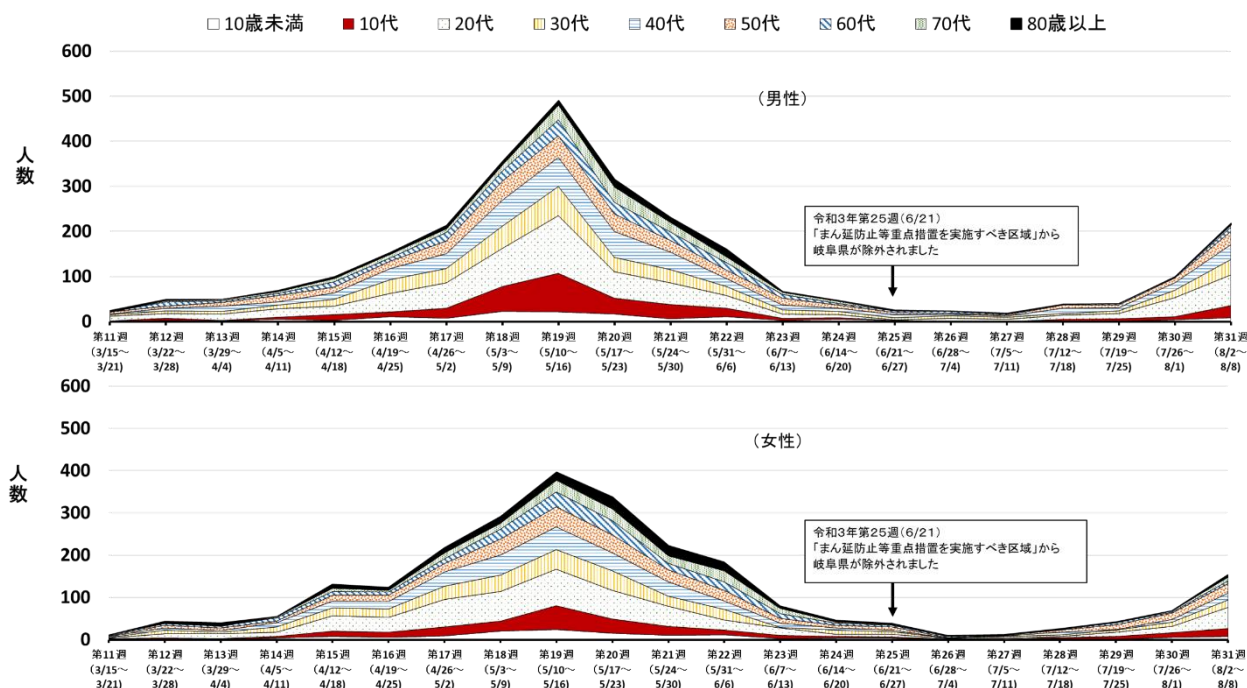


新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



令和3年第31週の報告数は371人であり、前週から倍以上増加しました。県民の皆様にはなおご不便をおかけすることになりますが、密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを適切に着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、感染拡大エリアとの往來の回避や多人数での長時間に及ぶ会食を避け、体調が悪い時には外出を控えるなど、感染対策へのご協力をお願いいたします。

第4波後の岐阜県における陽性確定者発生の推移(週別・年代別)



(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2021年8月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件（3密）を避けることが重要です。

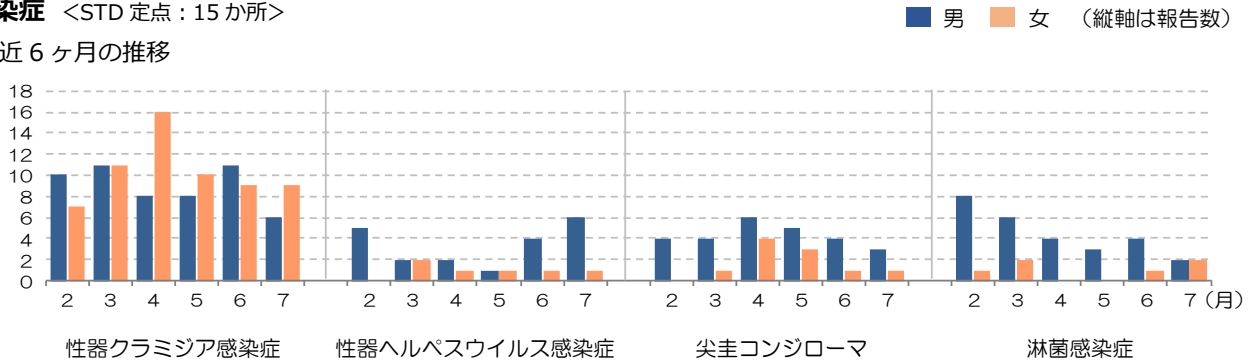
今月の主な動向

・目立った動向の変化はみられません。

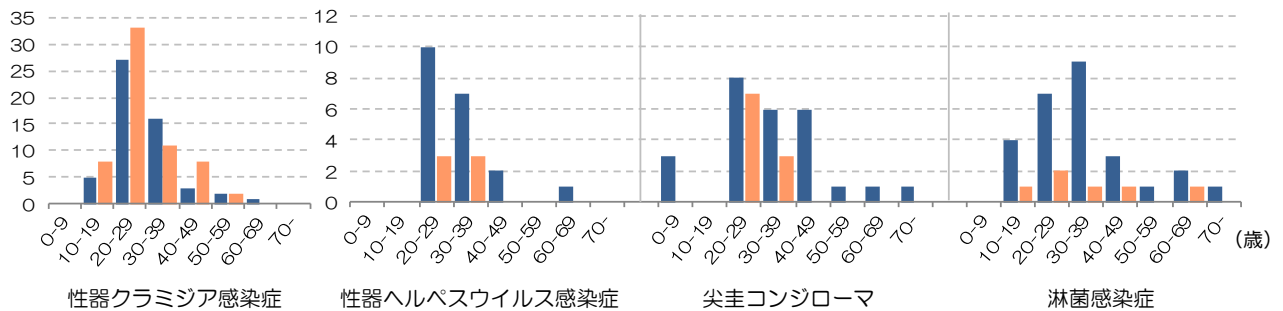
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近6ヶ月の推移

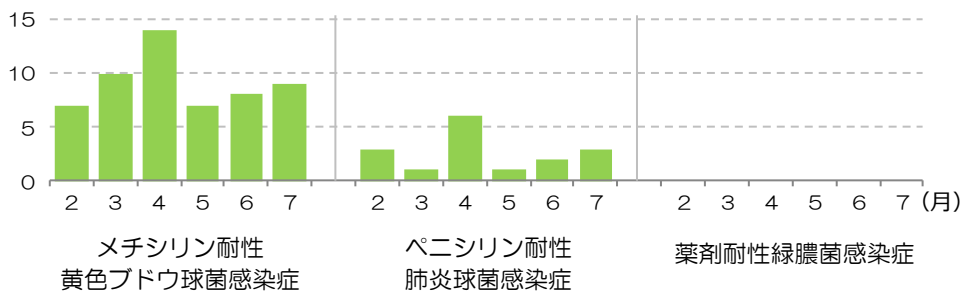


● 年齢階級別患者報告数 (直近6ヶ月累計)



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近6ヶ月の推移



病原体検出情報

● 医療機関から提出された検体の病原体検出状況 (8月11日現在結果判明分 (新規検出分) : 月は採取月を示す)

臨床診断名	病原体名 (遺伝子検出を含む)	6月	7月
感染性胃腸炎	アデノウイルス 2 型	1	
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2		1
	<i>Escherichia coli</i> O26:H- VT1		1
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1	1	3
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生		1
	<i>Morganella morganii</i> カルバペネマーゼ非産生		1

※詳細は HP をご覧ください (毎週更新)。 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/107047.html>